

聴覚障害者制度改革推進中央本部

We Love コミュニケーション全国署名 120 万人、パンフ 30 万部 取り組み総括報告

1. 取り組みの背景と目的

2006 年 12 月、国連総会で障害者権利条約が採択された。この条約の締結に必要な国内法の整備をはじめとするわが国の障害者に係る制度の集中的な改革のため、2009 年 12 月、政府は「障がい者制度改革推進本部」を設置し、2010 年 1 月から構成員の半数を障害当事者とする「障がい者制度改革推進会議」が始まった。

この機会に、聴覚障害者、盲ろう者に係る情報アクセスとコミュニケーションの権利保障を規定した基本的かつ総合的な法整備の実現をめざし、障害当事者からの積極的な政策提言と運動の全国的な展開を行うため、2010 年 4 月 16 日に、「聴覚障害者『自立支援法』対策中央本部」を新体制に移行し、名称を「聴覚障害者制度改革推進中央本部」と変更した。

具体的には、聴覚障害者の情報・コミュニケーションの法整備を求める全国 120 万人署名、国民に聴覚障害者、盲ろう者と情報・コミュニケーション保障の必要性についての理解を求める「ウイ・ラブ・コミュニケーション」パンフレット 30 万部普及の活動を地域本部とともに展開した。

1. 会議

①2010 年 4 月 16 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分 拡大本部会議

場 所：港区・ヒューマンぷらざ 6 階 多目的体育室

- 議 題：1. 「情報・コミュニケーション法（仮称）について
2. 新たな活動方針および体制案について
3. 障がい者制度改革推進会議「総合福祉部会」について

②2010 年 5 月 25 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分 拡大本部会議

場 所：港区・ヒューマンぷらざ 7 階 竹芝記念小ホール

- 議 題：1. パンフレットの作成について
2. 署名運動について
3. 講師派遣（オルグ派遣）について
4. 今後の計画について
5. 推進中央本部の体制の確認

③2010 年 7 月 16 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分 拡大本部会議

場 所：港区・ヒューマンぷらざ 6 階 多目的体育室

- 議 題：1. 決起集会について（プログラム・配布資料等の確認）
2. パンフレットについて（内容・普及方法・目標等）
3. 署名用紙について（内容・方法・目標等）
4. 広報（ニュース等広報活動について）

5. 予算について

④2010年8月25日(水) 13時30分～16時30分 事務局会議

場 所：東京都障害者福祉会館

報 告：「決起集会」について

10.29 全国大フォーラムについて

- 議 題：1. 「情報・コミュニケーション法(仮称)」の骨格について
2. 「パンフ普及・署名運動」の取り組みについて
3. 講師派遣(オルグ派遣)について

⑤2010年10月1日(金) 13時～15時 事務局会議

場 所：東京都障害者福祉会館

報 告：地域本部立ち上げ状況について

- 議 題：1. パンフ普及・署名運動の取り組みについて
・第2回配布(パンフ25万部・署名用紙9万枚)について
・「パンフ・署名用紙」発送業者について
・広報体制について(ブログ更新・ニュース発行)
2. 講師派遣(オルグ派遣)について
・講師マニュアルについて
3. 情報・コミュニケーション法(仮称)等を求める法整備策定のための作業について

⑥2010年10月1日(金) 15時～18時 拡大本部会議

場 所：東京都障害者福祉会館 2回洋室

- 議 題：1. 事務局会後の報告から
・地域本部立ち上げ状況 ・パンフ、署名運動(第1回・2回配布)
・講師派遣(オルグ派遣)、・広報体制
2. 「情報・コミュニケーション法(仮称)」等、求める法整備の制定について
①基本的な考え方と今後の論点
②新法案策定のための作業部会の体制とスケジュール
3. 「障害者自立支援法一部改正案」国会上程への対応
4. 「10.29 全国大フォーラム」について

⑦2010年11月12日(金) 13時30分～17時 作業部会

場 所：東京都障害者福祉会館 2回洋室

- 議 題：1. 作業部会立ち上げについて
2. 情報・コミュニケーション支援法(仮称)の骨格について
3. 総合福祉部会作業チームの議論について
・コミュニケーション支援事業の制度設計について

⑧2011年1月27日(木) 13時30分～16時30分 拡大本部会議

場 所：港区・ヒューマンぷらざ 7階 竹芝記念ホール

- 議 題：1. パンフ・署名運動について
2. 情報・コミュニケーション支援法(仮称)について
3. 今後の運動について

- ⑨2011年3月30日（水）13時30分～16時 拡大本部会議
 場 所：港区・ヒューマンぷらざ 6階「多目的体育室」
 議 題：1. 障害者基本法改正案について
 2. 「We Love コミュニケーション」パンフ普及・署名運動について
 ・2回目の回収について
 3. 5月13日の中央集会への取り組みについて
- ⑩2011年4月26日（火）14時～16時 実務者会議
 場 所：全日本ろうあ連盟本部事務所
 議 題：5月13日全国集会への打合せ
- ⑪2011年7月13日（水）13時30分～16時30分 拡大本部会議
 場 所：京都・メルパルク京都 会議室2
 議 題：1. 8月末の署名・パンフ目標達成への取り組み
 2. 9月以降の取り組みについて（署名提出の方法、全国集会の持ち方等）
 3. 情報・コミュニケーション新法策定の意見交換
 4. 2011年度予算案
- ⑫2011年8月16日（火）13時～16時 拡大本部会議・作業部会
 場 所：東京（三田）・東京都障害者福社会館
 議 題：1. 情報・コミュニケーション保障基本法（仮称）について
 2. 9月27日予定の署名提出と国会議員要請、全国集会について
 3. 今後の運動の進め方

2. 全国集会

- ①「6. 8緊急国会要請行動+連続大集会」
 日 時：2010年6月8日（火）13:00～15:00
 場 所：憲政記念館
 障害者自立支援法一部改正の動きに反対して開かれた緊急集会に構成6団体に呼びかけて参加した。
- ②情報・コミュニケーションは社会参加の権利！
 障害者権利条約に基づく国内法の整備、新法制定をめざす決起集会
 日 時：2010年8月21日（土）17時45分～19時30分
 場 所：埼玉県立正大学
 全国手話通訳問題研究集会の期間中、集会の会場を借りて決起集会を開催した。約500名参加し、署名とパンフレット普及に取り組む運動を始めることの説明と決意表明を行った。
- ③「10・29大フォーラム」（集会とデモ行進）
 日 時：2010年10月29日（金）12:00～16:30
 場 所：日比谷野外音楽堂
 私たちの手で新法を作ろうというスローガンのもとに開催されたフォーラムに構成6団体に呼びかけて参加した。

④We Love コミュニケーション 情報とコミュニケーションの法整備を求める全国集会 ～東日本大震災からの復興 聴覚障害者がより暮らしやすい社会の再生へ～

日 時：2011年5月13日 10時～16時

場 所：東京都よみうり会館、日比谷公園と国会周辺、衆・参議院議員会館
約700名参加

- ・中央本部構成6団体による内閣委員会と厚生労働委員会の国会議員に要請行動
- ・全国からの参加者による国会周辺デモ行動
- ・全国集会 地域本部及び震災被災地からの報告、シンポジウム、決意表明他

成果として

- ・構成6団体が分担しあって取り組んだ。
- ・国会議員への要請行動、デモ行動での国会議員面会により、超党派での理解と支援に一定の成果をあげた。
- ・各ブロックに要請し働きかけ、地域本部も応えて頂いた。700名集まり、連帯を実感として共有できた。
- ・私たちの要望をアピールする運動ができた。
- ・市町村格差の大きさ、震災で障害故に亡くなった人たち、障害者が障害のない人と同じように生きられる社会が復興のキーワードであることを確認できた。
- ・6団体の連帯（スクラム）から障害者全体、そして国民一般へ理解を広げていく運動であることを確認できた。
- ・署名120万人、パンフ30万部普及の目標達成を確認できた。

3. 講師派遣（オルグ派遣）

40を超える地域本部の学習会・決起集会等に講師を派遣した。この他、ブロックでの学習会等にも講師依頼があり、5カ所に幹旋として講師を派遣した。講師は中央本部の委員を中心に、構成団体の役員クラスを派遣した。また、地域本部独自に学習会等を開催した地域もある。

4. 広報（ニュースの発行・配信・ホームページの活用）

パンフ・署名運動や推進中央本部としての活動、構成6団体の状況等を地域本部に発信する「We Love コミュニケーション！ニュース」を全難聴担当で2回発行した。

- ・2010年12月28日号 署名第一次回収お知らせ、地域本部の様子、はがき感想
- ・2011年2月7日号 1月27日拡大本部会議報告、6団体の様子、はがき感想

ホームページの活用については、ブログにより、決起集会、全国集会、参議院議員選挙政党公開質問状回答、ニュース、地域本部のニュース等、11回の発信を行った。構成6団体のホームページにリンクも貼り、もっと回数を増やせば良かったが、一般の人々が自由に情報を入手できる方法として活用してもらった。

また、事務局から「We Love コミュニケーション！」通信を2011年6月30日から発信を開始し、9月1日までに第11号を発信した。署名とパンフの回収表を添付するとともに、地域本部の取り組みの様子を逐次案内して、目標達成を最後まで呼びかけた。

5. パンプの感想はがき

2011年9月5日までに、782通のはがきが寄せられ、はがきの他の方法でも2通の意見を頂くことができた。

情報・コミュニケーションの法整備が遅れている問題があることが理解されている。

6. この間の動き

2010年1月から現在まで続く障がい者制度改革推進会議・総合福祉部会の中で、委員である聴覚障害者、盲ろう者は、手話通訳者、要約筆記者、通訳・介助員を駆使して、健聴者と対等な立場で会議に参加した。また、同会議の記録（動画）は、CS障害者放送統一機構による「目で聴くテレビ」にて手話通訳や字幕付きで生中継されるとともに、インターネット上でも公開された。

さらに、この間に併行して開催された政府各省の制度改革に関連する会議においても、聴覚障害、盲ろう当事者は、手話通訳者、要約筆記者、通訳・介助員を活用して会議に対等に参加し続けた。

2011年3月の東日本大震災発生後の首相や官房長官の記者会見、2011年8月の首相の退任記者会見、さらに9月には通常時の官房長官の記者会見に手話通訳者が配置されるようになった。

これらの動きは、聴覚障害者が社会に参加する際の情報・コミュニケーション保障の必要性を、会議出席者である他の障害者団体・国会議員・官僚に印象づけるとともに国民の手話や要約筆記（字幕）の重要性に対する理解を一気に広げた。

7. 運動の総括

①障害当事者3団体と支援者3団体、6団体が初めて結集した。パンフと署名用紙作成の他、全国集会などで、協議し分担しあって全国的な取り組みを進めることができた。

②全都道府県に6団体の地域組織を中心にした地域本部が結成され、署名120万筆、パンフ30万部普及の運動目標に向かって、国民的な運動を展開することができた。40を超える地域からオルグ講師依頼を受けて派遣し、学習会活動が活発に行われた。署名集めでは街頭署名活動を中心に、行政、議員、身障者団体、職場、地域等幅広く訴える行動ができた。

署名は最終的に1,163,876筆集まり、2011年9月27日、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長宛に提出する。パンフレットは210,888部（9月27日現在）の普及となっている。署名用紙とパンフレットを全国に発送終えたのが昨年11月中頃であったことを考えると、1年足らずの短い期間に、集中しての署名呼びかけ・パンフレット普及の取り組みができたことは、私たちの組織的な連帯、運動の力によるものであることを改めて確認したい。

③情報・コミュニケーション分野の制度の不十分さを強く指摘し、法制度の抜本的な見直しを進める中で、情報・コミュニケーション保障を実現する公的制度が必要という認識を広げていった。

2011年5月13日の全国集会では、民主党、社民党、自民党、公明党、共産党、みんな

の党のすべてから情報とコミュニケーションが重要であるとの挨拶をもらい、超党派での理解が進んだ。

- ④改正障害者福祉法において、手話を言語として規定し、コミュニケーション手段の選択機会の確保、情報の取得と利用の方法の選択機会拡大、意思疎通を仲介する者の養成と派遣についての施策策定を国や地方自治体への義務づけなどの明記を実現することができた。
- ⑤障害者総合福祉法（仮称）骨格提言において、「地域で自立した生活を営む基本的権利」の中で「障害者は、自ら選択する言語（手話など非音声言語を含む）及びコミュニケーション手段を使用して、市民として平等に生活を営む権利を有し、そのための情報・コミュニケーション支援を受ける権利が保障される」と位置づけられた。また、コミュニケーションは全国共通のしくみとして実施するものであり無償とするとされている。このほか、総合相談支援センターの職員配置基準に手話通訳士有資格者やろうあ者相談員等を入れることなどが盛り込まれた。

8. 今後の運動について

- ①署名活動は、今日の国への提出で終了する。
- ②パンフレット「ウイ・ラブ・コミュニケーション」は、引き続き、ろう者、難聴者・中途失聴者、盲ろう者それぞれへの理解と必要とする言語・コミュニケーション手段についての啓蒙パンフレットとして普及を続ける。
パンフレット代金の納入は2012年3月31日締切とする。
- ③国の障がい者制度改革推進本部・会議が進める、障害者総合福祉法（仮称）の制定が2012年の通常国会で、障害者差別禁止法（仮称）の制定が2013年の通常国会で予定されている。この二つの動きを注視し、コミュニケーション支援のあり方、聴覚障害者、盲ろう者に係る差別禁止等、必要な政策提言などの取り組みを行う。
- ④情報・コミュニケーション法（仮称）の法案づくり、提言、実現への働きかけを行っていく。